

馬車道通信

一町内会祭りの裏側をウォッチング!



【対象】横浜市在住の小学生・中学生とその保護者、家族、
 団体指導者
 【会場】横浜市青少年育成センター

- ゴミ分別釣りゲーム ●夏祭りをつくろう
- 缶バッジをつくろう ●「まち」をつくろう
- 町内会クイズ/パネル展示

青少年の皆さんへ

夏休みの勉強や活動に活用しよう!

当センターは青少年活動を応援する施設です。
 8月中は比較的、お部屋が空いています。夏休みの勉強や友達とのミーティング等にご利用下さい。また、DVD/CDプレーヤーなど貸出物品がいろいろあります。詳しくは受付でお問合わせ下さい。

青少年の皆さんは、
 研修室・ミーティング
 ルーム・和室(スタジオを除く)を **無料**
 で利用できます!

<実践から学ぶ青少年の居場所づくり講座>

中高生との向き合い方

～地域の大人ができること～

- 対象：青少年に関わる活動をしている、関心のある方。
- 定員：30名
- 費用：2,000円(1回500円：各回ごとの参加可)
 ※特別編-2は、別途500円(資料代)
 特別編-1は、参加費無料
- 申込み：氏名、TEL/FAX、E-mail、所属団体・職業等、
 参加日程をお知らせ下さい。
 <締切：特別編-2のみ>7月17日(金)21時
- 場所：横浜市青少年育成センター
- 日程：

1) 導入

- ①地域の大人が中高生にできること(ガイダンス)他
 【日時】7月24日(金)18:30~20:00

2) 実践見学・テーマ研修(選択可)

- 《特別編-1》夜の街にいる中高生の姿
 【日時】8月5日(水)19:00~20:30
 【講師】神奈川県警察 少年相談・保護センター
 神奈川県警察 加賀町警察署

②市民利用施設に来る“非行傾向”の中高生と向き合って

- 【日時】8月27日(木)18:30~20:00
 【見学先】『寺尾地区センター』

《特別編-2》地域に密着した活動のポイント

- 【日時】9月3日(木)12:30~14:00
 【見学先】『ばあばの家 あさだ』

③中高生との関わり 葛藤と向き合い

- 【日時】9月10日(木)18:30~20:00
 【見学先】『横浜市青少年交流センター』

3) ふり返り(まとめ)他

- 【日時】9月17日(木)18:30~20:30
 【講師】萩原建次郎先生 駒澤大学教授
 /子ども・若者の居場所の研究者

利用者さんの広場

～育成センター利用者さんの活動やインタビューをご紹介します！～

6月に横須賀の
ライブバーでライブやりました！

『ジョニー☆タンタン』（スタジオ利用）

ピエロのジョニー君と「アシッド タンタン」はお互いよく知らない間柄です。音楽活動「ジョニー君」がつくった歌を「タンタン」が歌います。活動の魅力??ケンカかな?

6月に横須賀のライブバーでライブやりました。それ以降は未定です。
(ピエロのジョニー君の田原さん 談)



馬車道コラム Vol.33 お勧めのドラムレッスン

アマチュア演奏家の場合、ちょっとしたアドバイスで飛躍的に上手くなることがある。

〈ジャズおやじ〉自身がそうであった。30歳の時に出会った「#&b」のドラマー中村吉夫氏から指導を受けるようになって、大きく変わることができた。わが師匠中村氏によれば、素人の場合どうしても「勘違い」や「遠回り」が多いとのこと。プロのちょっとしたアドバイスが、人によっては演奏技術や音楽性を「目から鱗」的に変えてしまうことがある。勿論、魔法ではないので、アドバイスだけでは上手くならない。それに伴う練習や努力は必要なのだが。

さて、育成センターと同じく、よこはまユースが管理・運営する青少年施設「横浜市青少年交流センター（ふりーふらっと野毛山）」で、8月3日（月）の午後に「音作り講習会」が開催される。永松瑛二（ながまつ えいじ）さんというプロ・ドラマーが「若い人にドラムを教えたい」と自らボランティア

として志願し、指導してくれる。永松さんは中学時代交流センターのスタジオでドラムを練習していたという、交流センター出身のプレイヤーでもある。ドラムに対する姿勢がとても真面目なところが〈ジャズおやじ〉のお気に入りだ。演奏だけでなく、しばしば渡米して勉強している前向きなドラマーなので、是非その心意気にも触れてほしい。〈ジャズおやじ〉



「音作り講習会」プログラム

〈ドラム〉11:00～12:20 〈ギター〉13:00～14:20
〈ベース〉14:30～15:50 〈カホン〉16:00～17:20
〈ボーカル〉17:30～18:50

■申込・問合せ

横浜市青少年交流センター 電話 241-0673

■参加費：無料



避難・誘導訓練を実施しました！

■実施：6月19日（金） ■参加者：1団体、スタッフ18名

震度5強の地震発生による地下2階パントリーからの出火を想定し、その後の地下2階の出火位置の確認、消火活動、利用者の誘導の訓練を行いました。災害の状況に近づけて実施するため、地下2階部分の照明を落とし、また、同日ご利用の団体の方たちにご協力いただきました。

今回は、地下での照明の確保や負傷者の搬送などの問題点があげられ、懐中電灯の設置場所の工夫、搬送用の道具や人の確保など考慮していきたいと思えます。また、「いざ!!」というときには利用者さんたちのご協力も欠かせません。「自助・共助」をよろしくお願ひします。

これからも定期的に避難訓練を行っていき、いつ起きるかわからない災害に備えたいと思ひます。

この度、訓練に参加していただいたご利用者の 桃栗の会 様、ありがとうございました。



【お申込み/お問合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。

横浜市青少年育成センター TEL:045-664-6251 FAX:045-664-6254 E-mail: ikusei@yokohama-youth.jp

